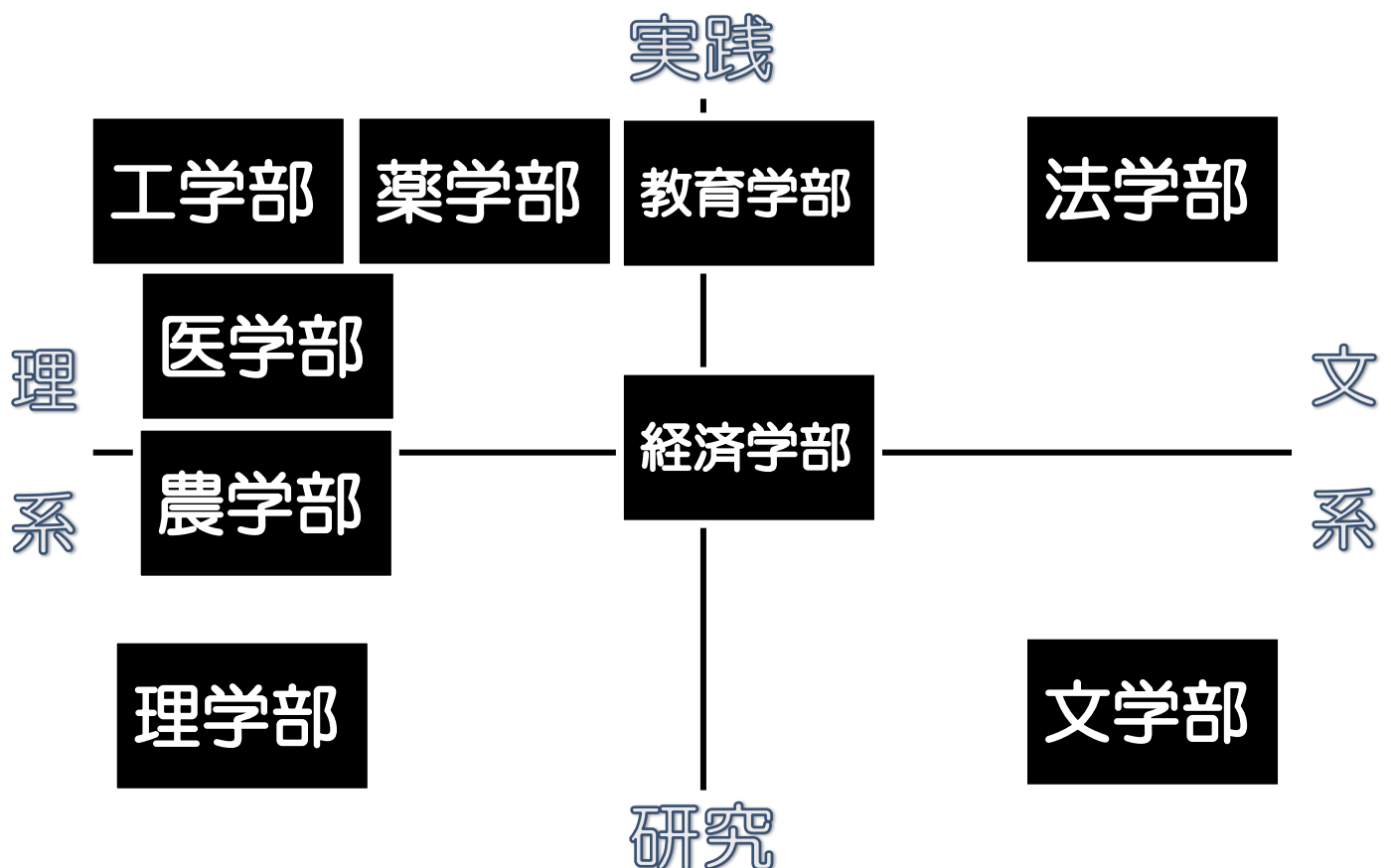


## 文理分けガイダンスが行われました。

1年生の生徒、保護者を対象に文理分けガイダンスを実施しました。文理選択をするには、まずは自分が何を学びたいかを明らかにする必要があります。ガイダンスでもあったように、「苦手だから…」「やりたくないから…」といった理由で文理選択をするのはおすすめできません。また、文理選択を行う上で大切なことは、自分の興味・関心のある分野、学部ではどのようなことを学ぶのかをしっかりと理解しておく必要があります。大学には様々な学部があり、系統・分野分けされていますが、実際に学ぶ内容としては文理を明確に分けるのが難しい学部もあります。そのため、選ぶ学部を深く理解せずに文理選択を行ってしまうと、誤った文理選択をしてしまう可能性もあります。今回は大学の学部紹介をしますので、文理選択の参考にしてください。

### ■日本の大学の「学部」の仕組み■

「学部」とは大学において、専門的な教育や研究を行う大きなくりののことを言います。さらにこの学部から専門化した「学科」が設置されるのが一般的になります。伝統的にある学部を下のグラフにまとめました。



## ※表の補足「実践と研究」

**実践**は、社会と密接に関係した知識の習得をめざす、という意味です。その知識を身に付けた証として国家試験などで「資格」が取得できます。（例）弁護士免許、教員免許、医師免許、看護師免許 等。

**研究**は、系統的な学問の知識の取得をめざす、という意味です。高校までで学習している教科と同じ「学科」が設定されています。（例）文学部：国文学科・史学科 理学部：生物学科・数学科  
また、〇〇学部▽▽学科にいかないと取得できない資格もあります。（例）薬剤師 等

## ■各学部の紹介■

今回は家政・生活学部と経済学部ではどのようなことを学ぶのか簡単に紹介します。

### 【 家政・生活学部 系統 】

家政・生活科学分野の学部では基本的には衣食住や、消費生活、保育学、家族関係などについて学びます。学科に関して言うと、管理栄養士を目指す人であれば、家政・生活学部の栄養系の学科に入ることになりますし、保育士や幼稚園教諭を目指す人であれば、保育系の学科に入り学ぶことになります。

家政・生活学部の内容は、皆さんが勉強している科目でいうと家庭科の内容になります。もちろん学ぶ内容はより専門的な内容になっています。例えば、食分野であれば食文化、調理学、食品衛生、栄養学、食品流通、調理実習など様々な科目が開講しています。

よく「料理は科学」という言葉を聞くとと思いますが、食品系の学科は理系の内容が多いです。栄養素や調理における物質の構造の変化の話であれば、化学の内容になってきますし、栄養素の代謝の話になると生物の内容になります。一方、保育系の学科を選ぶ人は、教育的な内容や社会福祉についても学ぶため文系の内容が主になります。

このように、家政・生活科学分野の学部では、学科によって授業の内容や取得できる資格なども変わってきます。そのため、どのようなカリキュラム構成か十分に調べて、大学・学部・学科を選ぶ必要があります。

### 【 経済学部 系統 】

経済学部は文系に分類されています。ですが、学ぶ内容は他の文系学部と比べると理系に近い学部です。もちろん、政治や制度を重視し、現代経済をとらえたり、現在までの経済の歴史などについても学びます。以上のような政治経済学や経済史に加えて、経済学部では統計学なども学びます。統計学とはデータの性質を調べたり、現在あるデータから未来のデータを推測するための学問になりますので数学の分野になります。「なぜ文系なのに、数学分野の学問をするのか？」と思う人もいるかもしれませんが。経済学では、国の景気や失業、長期的な経済の成長を学ぶ際にデータの読み解きや、理論仮説の検証などを行う必要があるからです。

また、経済学部以外にも文系に分類されていても理系の学問が入ってくる学部・学科はまだあります。文理で分けられてはいますが、学問は様々な部分で繋がっているものであるためキッパリと文系理系と分けるのは難しいものなのかもしれません。

最後に…

文理分けと教科選択は、高校時代の大きな決断です。分岐ともいえます。納得のいく選択のため、**担任とよく相談**しましょう。「この間やっと高校生になったのにもう大学の話…」となっている人もいるかもしれませんが、今のうちから考えておいて損することはありません。自分のためにたくさん悩んで、たくさん考えてください。